

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市立室内プール		
施設概要	【所在地】町田市国師町199-1【建設年月】1989年10月【建物面積】8,344.07㎡ 【建物内容】リサイクル文化センターのごみ焼却余熱を利用した温水プール施設 【建物構造】鉄骨鉄筋コンクリート造、地上4階建 【開館時間】第1・3月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日。ただし、7月21日～8月31日は無休）及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く日 / 午前9時～午後9時		
設置目的	市民のスポーツ及び体力づくりの推進を図り、もって市民の健康で文化的な生活の向上に寄与する		
設置根拠法令・条例	町田市体育施設条例		
所管部課	文化スポーツ振興部スポーツ振興課	問合せ先	042-724-4036
施設ホームページURL	http://machidapool.kbm.cc/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社協栄・東京体育機器株式会社共同事業体	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 株式会社協栄) 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-9		
指定期間	2019年4月1日～2022年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)管理運営業務:プール及びトレーニング室等の管理運営、水泳関連団体等と連携し競技大会を開催、(2)施設、附属設備及び物品の維持管理業務:施設の修繕(1件あたり40万円未満)や保守点検、清掃、警備等の業務、(3)スポーツ振興事業等の実施:スポーツ振興事業及び施設の有効活用を図るための自主事業実施、(4)利用者へのサービス提供事業:売店・物品販売・自動販売機等、利用者のサービス向上を図るための事業実施、(5)その他業務:市への報告業務や利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者満足度向上のための付帯設備の充実(壁掛けドライヤー、プールサイド冷水器、ウォーターサーバー、移動式スロープ階段の新設)	2019年度	実施済
トレーニング室における人気機種の新設	2021年度	2021年度にランニングマシン等の人気機種を計10台増設・更新した。
コース貸しの試験運用及び早朝・延長公開の拡大	2020年度	実施済

3. 昨年度の課題

内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しつつ、多くの利用者の方に来館していただけるように、魅力ある事業展開や情報発信等を行う取り組みに期待する。また、温浴施設整備工事により、施設利用が制限されるため、市及び工事関連業者等と連携・協力を図りつつ、室内プール利用者への影響が最小限に留められるよう十分に配慮していく必要がある。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の休館(37日間)や時短営業(午後8時までの営業を4か月間)を行ったが、国や都の方針に沿った対策を講じたうえで、イベントの実施や教室事業等を展開することができた。また、プール棟と温浴施設棟の連結工事で、トレーニング室が約6か月間休止したことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止を意識した利用者自身の活動自粛等があったものの、施設利用者数、自主事業参加者数ともに、目標値を達成することができた。これは、会議室やロビー等を活用した体力測定の実施、また、工夫を凝らしながら幅広い世代にスポーツをする機会を提供したことも要因となっているものと考えられる。利用者アンケートにおいても、95%以上の方が教室及びイベントの内容等について、満足している結果を得られている。今後も、プール棟での事業の充実を図るとともに、2022年4月にオープンした温浴施設棟と一体的に施設を活用し、施設利用者数の増加のため、魅力ある事業展開を企画・実施していただきたい。</p> <p>温浴施設整備工事に伴い、施設に様々な利用制限が生じたが、市及び温浴施設工事業者等と密に連携し、利用者駐車場の確保や、プールの入口変更等について、ホームページや施設掲示等で、事前の周知を十分に行ったことで大きなトラブルもなく、施設利用者への影響を最小限に留めることができた。また、1月は書初め会等の実施、2月は工作キットを用いたお雛様作り等、月毎のイベントに沿ったブースを設置し、施設を利用しない方も楽しめる取り組みを行い、新規利用者の獲得に努めた。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、新規利用者の獲得に努めていただきたい。</p> <p>その他の取り組みとしては、「まちだ〇ごと大作戦18-20」で実施していた、フードドライブや古本募金を継続的に実施し、足を運んでもらうきっかけづくりを行った。また、施設外では、地区協議会と連携し、市民センターでも実施する等、社会貢献活動を行うとともに、施設の周知活動を行った。併せて、これらの取り組みや施設で行うイベント・教室事業を地域に発信していくために、施設周辺地域から構成される「室内プール運営協議会」を立ち上げるための準備を行った。地域との連携が構築されることで、様々な場面で施設周知を行うことができるとともに、施設の認知度向上につながることを期待される。今後も施設利用者数の増加に向けた取り組みや、地域と連携したイベント等の企画・実施に努められたい。</p>	

【評価対象年度 2021年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	2020年度に引き続きコロナ禍での営業であったため、密回避はもちろんの事、利用者の負担(ストレス)の軽減に焦点をあて、管理運営を行った。また、子どものコロナ患者増により、無理なスクール事業を行わず中止の選択も行った。密の軽減を図るため、混雑状況等をSNS上で随時配信するとともに、早朝公開日を継続して設けることで、来場時の混雑に起因するストレスの緩和に務めた。特に早朝公開は定着し、密回避と利用者満足度の向上に繋がったと考えている。また、閑散期のコース貸し出しも好評であり、利用者間のトラブル回避に大きな効果が得られた。加えて、施設への来場に不安がある方への対応として、自宅でもできる運動動画の配信を定期的に行い、継続意識を保つための取り組みを実施するとともに、施設外でのスポーツ振興や施設のPR活動にも注力した。2020年度に引き続き「まちだをつなげる30人」に参加し、「子どもの体力低下」をテーマに取り上げ、地域の課題解決に協力するとともに、施設で展開している古本募金やフードドライブ、ユニバーサルスポーツの紹介などを行い、施設管理者としてのSDGsへの取り組みをPRした。また、「みどり活用のプラットフォーム」にも参加し、施策と施設を結び付ける取り組みを行っている。今後の施設運営において地域との結びつきが必要と考え、忠生地区協議会に役員として参加し、協議会内に「室内プール運営協議会」を立ち上げる準備を行った。12月まで施設の敷地内では健康増進温浴施設の整備工事が進められ工事関連業者等と綿密な調整を行いながら、施設の管理運営を実施し、12月の施設引き渡し後、温浴施設の開館やプレーオープンの準備、設備機器の調整を市とともに行った。工事期間中の駐車場の運営においては、利用者の利便性を損なうことがないよう、当初の想定人員よりも増員し、慎重に対応した。また、温浴棟結合工事に伴いトレーニング室が7月20日～1月17日の間使えなかったが、引き渡し後はトレーニング室内の床の改修とトレーニング機器の更新を行い、トレーニング室面積が25%減ったがマシン数が変わらないレイアウトに努めた。トレーニング室の休止中は会議室で無料プログラムの増設と一部ウエイト器具を利用出来るようにし、運動機会の継続を図った。
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2022年3月25日～3月30日 【配布枚数】470枚 【調査方法】利用時に手渡し配布、その場で記入してもらい回収 【目標回収数】423枚 【目標回収率】90% 【回収結果】470枚 【回収率】100%
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	総合評価において「満足・やや満足」と評価した人の割合 A: 85%以上 B: 65%以上～85%未満 C: 65%未満	85%	97.8%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2019	2020	2021	-	-
目標値	85	85	85		
実績値	-	94.1	97.8		

指標2	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者数 (自主事業参加者数を除く)	施設利用者数 A: 目標値以上 B: C以上～目標値以下 C: 87,440人以下	111,500人	124,802人	A

指定期間内における実績(単位: 人)

年度	2019	2020	2021	-	-
目標値	68,354	109,300	111,500		
実績値	45,815	128,761	124,802		

指標3	評価基準	目標	結果	評価
自主事業参加者数	自主事業参加者数 A: 目標値以上 B: C以上～目標値以下 C: 6,800人以下	8,700人	12,978人	A

指定期間内における実績(単位: 人)

年度	2019	2020	2021	-	-
目標値	7,166	8,500	8,700		
実績値	5,135	9,871	12,978		

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者アンケートでは、プール及びトレーニング室に対する総合評価において「満足」または「やや満足」と評価した利用者は、97.8%となっており、利用者サービスの質の確保・向上が図られていることが確認できた。施設利用者数及び自主事業参加者数は、新型コロナウイルス感染症拡大及び温浴施設整備工事の影響を想定し、事業開始前に2021年度の目標値を下方修正したものの、施設利用者が安全・安心に利用できる環境を整えたことや会議室やロビー等で様々な教室事業等を行った結果、それぞれ目標値を達成した。これらを考慮し、総合評価を「A」とする。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2021年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用基準に沿った施設の提供	基準書の基本方針を理解し、施設の提供が行われている。	業務基準書の管理運営基本方針を理解し、適切に行われている。	適
	平等・公平な施設の提供	不当な優先利用が行われていない。	大会及び自主事業は一般公開に支障のない範囲で実施していることを、ヒアリングで確認した。(自主事業:利用者が少ない平日、大会:年2回)	適
施設管理運営方針	設備機器の安全管理	法令及び基準書を遵守し、点検等の実施及び処置が行われている。	業務基準書の項目ごとに点検報告書等が保管されており、基準書どおり適切に行われていることを確認した。	適
	業務記録・報告書類等の整備及び保管	業務記録・報告書類等を整備し、適切に保管されていることが確認できる。	業務基準書の項目ごとに点検報告書等が分類され、適切に保管されている。	適
情報公開・個人情報保護	適切な取扱	施錠された書庫で保管されている。マニュアルが整備されている。	施錠された書庫で適切に保管されている。また、マニュアルは2005年に作成し、適宜改定されている。	適
	研修の実施	研修対象:全職員 頻度:年1回	全スタッフに対し、研修を実施していることを教育記録にて確認した。	適
要望対応	苦情・要望等のデータベース化	職員間の情報共有、市への報告が行われている。	苦情・要望等については内容を記録し、定例会等で遅滞なく市に報告が行われている。	適
	事故・トラブル防止のための備え	対応マニュアルの作成及び職員への研修が行われている。	入社から随時研修を実施している。また、マニュアルは2000年に作成し、適宜改定されている。	適
危機管理	災害や防火・防犯、安全管理への備え	危機管理マニュアルの作成及び研修や訓練が実施されている。	研修は随時行い、防災訓練も年1回実施されていることをヒアリングと自衛消防訓練通知書にて確認した。また、マニュアルは2000年に作成し、適宜改定されている。	適
	各種保険の加入	基準書に沿った保険の加入が行われている。	賠償責任保険付証明書にて、2021年4月1日付けで加入していることを確認した。(対人補償:3億、対物補償:5億)	適
人的安定性	職員配置	基準書に沿った職員配置がされており、必要な資格を有している。	基準書どおり職員を適切に配置し、管理者や有資格者が不在・欠員となっていないことを出退勤タイムカード及び出勤予定表にて確認した。	適
	職員研修	職員の指導育成のための研修を実施している。	社内カリキュラムに基づき、職員一人ひとりに必要な研修を随時実施していることを研修報告書にて確認した。	適
管理経費の縮減	事業経費の妥当性	参加料の徴収等、適切な経費見積もりがされている。	公の施設の意義を損なわない範囲で参加料金等が設定されており、経費見積もりは適切に行われている。	適
	管理経費の縮減	管理経費縮減のための方策が図られている。	節電・節水対策や照明のLED化、自主修繕等により、管理経費縮減に努めていることを業務報告書及びヒアリングにて確認した。	適
地域貢献	地域との交流	地域、関係機関等との交流が図られている。	施設内の事業やイベントに限らず、地域の協議会等に参加することで、地域とのつながりをつくる等、施設外でも様々な取り組みに参画していることをヒアリングにて確認した。	適
	市内業者の活用	市内業者の活用が図られている。	修繕や消耗品購入の際は可能な限り、市内業者を選定していることをヒアリング及び納品書等で確認した。	適
市及び他団体との連携	競技団体等との連携	水泳大会や教室事業等を開催している。	大会及び教室事業は、水泳協会と連携・協力して実施していることをヒアリングにて確認した。	適
	市との連携	適宜連絡会を開催している。	電話やメールの他、週1回の定例会を開催し、情報共有や意見交換等を行っている。	適

【評価対象年度 2021年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2022年3月9日に町田市立室内プールでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2022年3月9日に町田市立室内プールでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、現場調査及びヒアリング、日報や事業報告書において確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2019		2020		2021		-		-		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	150,445	150,445	179,356	187,151	181,225	190,124				
	体育施設利用収入	18,750	9,382	48,000	22,132	48,960	39,010				
	スポーツ振興事業収入	270	193	825	279	825	379				
	利用者サービス自主事業収入	12,894	6,305	34,050	13,530	37,834	21,407				
	駐車場収入	6,250	2,723	16,000	7,397	16,320	7,669				
	その他	5	0	5	1	5	1				
	計	188,614	169,048	278,236	230,490	285,169	258,590	0	0	0	0
支出	人件費	63,283	42,311	85,814	76,777	87,015	90,860				
	管理費	106,021	80,997	153,179	128,909	156,107	162,442				
	スポーツ振興事業費	508	438	508	228	508	66				
	利用者サービス自主事業費	4,151	5,273	11,136	6,840	12,373	9,616				
	その他	7,623	9,024	11,374	10,918	11,639	10,195				
	計	181,586	138,043	262,011	223,672	267,642	273,179	0	0	0	0
総計(収入-支出)	7,028	31,005	16,225	6,818	17,527	-14,589	0	0	0	0	

町田市指定管理者事業継続支援金(2021年度) 5,393千円

(2) 指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	-	-
経常利益率	2.9	1.9	4.2		
負債比率	61.3	53.9	58.3		

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	(1)施設における収支の状況については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の休館や時短営業を行う必要が生じたものの、工夫を凝らしたイベント等を実施したこともあり、2020年度に比べて、利用料金収入は増加した。一方、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、管理費や人件費が増加したため、収支はマイナスとなった。 (2)経常利益率及び負債比率とも良好であり、財務状況は健全である。